



学院中だより

(10号)

令和4年3月18日 文責 上野由紀夫

コロナ禍でも充実した1年に感謝！

昨日の卒業式に引き続き、本日は、修了式を実施しました。

生徒の今年1年の成長を象徴するふるまいが大変印象的でした。式の中で、1、2年生の代表生徒が「3学期がんばったこと」について立派に発表することができましたので紹介します。

----- 1年代表 大倉 有矢 -----

僕が3学期に頑張ったことは二つあります。

一つ目は、部活動です。男子バスケットボール部は、ほぼ毎日のように朝の練習があります。僕は、朝早く起きることが苦手でしたが、練習に参加するために、早起きを頑張りました。また、ミニバスケットと部活動では、走る量やスピード、声出しの時の声の大きさなど、たくさんの違いがあり、慣れるまで大変でしたが、一生懸命取り組みました。



もうすぐ僕は二年生になります。先輩方がしてくれたように、新しく入学してくる後輩に、色々なことを優しく教えてあげたいです。部活動全体としても、高い目標があります。その目標を達成できるように、後輩だけではなく、引き続き、先輩方のサポートもできるように頑張っていきたいと思います。

二つ目は生徒会です。特に印象に残っていることは、募金活動です。「少しでも地域に貢献できることはないか」と話し合って募金をすることを決めました。僕は、人に声をかけることが苦手なので苦労しましたが、高校生にも声をかけることができました。たくさんの人が協力してくれて嬉しかったです。集まったお金は聖隷浜松病院に寄付をしました。不足している医療機器の購入に役立つと聞いて、【地域に貢献する】という目標を達成することができたと思います。

----- 2年代表 松島瑠皇 -----



僕が3学期に頑張ったことは3つあります。

一つ目は、生徒会委員会活動です。僕は、後期生活委員長を務め、学校生活に関するポスターを作り、各クラスに掲示し、呼び掛けをすることができました。

二つ目は、あいさつです。人にあいさつをすることは当たり前のことです。しかし、これまでの自分を振り返ると、あいさつの声が小さく、気付いてもらえない時がありました。3学期に入ってからは、積極的に元気のよいあいさつをすることを心掛けました。その結果、相手からの気持ちの良いあいさつが返ってくるが増えました。あいさつは、周りの人とより良い関係性を築くためには欠かせないことだと考えています。これからもあいさつをしっかりとできるように過ごしていきたいです。

三つ目は、英語技能検定です。僕は1年生の2学期に5級に合格し、2年生での目標は4級に合格することでした。英検は1年に3回挑戦することができます。2年最後のチャンスとなった第3回のテストに向けて、今までの英語の授業の受け方や取り組み方を改善しました。その結果、目標である4級に合格することができました。

今年度、僕たちは多くのことを経験し、学びました。来年度は最上級生となります。当たり前のことを当たり前に取り組み、下級生の見本となるような学校生活を送りたいと思います。また、来年度も英語力を鍛えながら、次は3級を目指してがんばりたいと思います。

前向きな活動が光る生徒会活動



3万円余を「聖隷福祉事業団」へ 寄付させていただきました!

本校生徒会が、「地域貢献を」ということで、2月に校内で募金活動を展開しました。

その結果、目標額 5,000 円でスタートした募金活動でしたが、31,562 円を集めることができました。集められたお金については、3月7日、生徒会本部3名と顧問で聖隷福祉事業団に届けることができました。



一昨日、聖隷病院院長岡俊明様からお礼の手紙がありました。本校の募金につきましては、新型コロナウイルス感染症治療に活用していただける、とのことでした。

生徒のがんばりが、医療にまで役立つことって素晴らしいですね。

私たちの花で卒業式を彩ろう!

卒業式に向け、生徒会がパンジーをはじめとする春らしさが漂う花を購入し、1ヶ月半という短い期間でしたが、水やり等を重ねてきました。

卒業式当日は、育てている花をホールに飾り、素晴らしい卒業式に一役を担うことができました。これからも継続できれば、と思います。



楽しい雰囲気で行われた「3年生を送る会」



3月7日、生徒会主催の「3年生を送る会」が行われました。縦割りのグループに分かれ、すごろくを利用したクイズを行いました。特定のマスに当たると本部役員が作ったクイズが出題されました。学院中の先生に関するクイズが多かったようですが、難しかったようでした。

会の最後にはお世話になった先生方からのビデオメッセージが流れました。生徒は真剣に鑑賞していました。

生徒会のみなさん、準備から運営までありがとうございました。



卒業式当日を支えてくれました

高校1年の渡邊雛子さん(学院中卒)が、卒業式の看板の字を書いてくれました。また、今年度高校を卒業した木村すももさんが、教室の黒板アートを作成し、卒業式に花を添えてくれました。ありがとうございました。

